

# 一一〇二二一年 第八回

## 七福神と秋の七草俳句コンテスト 受賞句

### 特選七句

藤袴賞 畏沙門の覇氣満つ寺や藤袴

葛賞 葛の咲く弁財天の宮居かな

撫子賞 大黒天の笑み撫子を咲かせけり

尾花賞 善性寺の風に乗りたり薄の穂

桔梗賞 桔梗咲く三嶋の杜や恵比寿神

女郎花賞 女郎花娣やか寿老尊の寺

萩賞 布袋尊の石のほほゑみ萩の寺

笠ヶ瀬正二

糸蜻蛉

相良文雄

中原政人

小林健二

渡邊文子

伊藤真理子

### 入選二十句

桔梗や鎮座まし在す恵比須様

穂芒や朝日に眩し福禄寿

弁財天は西の御池に葛の花

新楼門句ふ一寺の女郎花

駆けめぐる神馬さつきや葛の花

廻り道して撫子の寺を抜け

こぼれ萩抱き上げられぬ抱き地蔵

あるがまゝ生きよと声す萩の寺

毘沙門の一像すくと天高し

藤ばかま畏沙門天の眉きりり

萩の咲く蓮光寺にてひとと逢ふ

きちかうや恵比寿は竿を振りたまふ

穂芒の風を見てゐる福禄寿

アヒル寝るハ幡宮に葛が咲き

身ほどりに女郎花群る寿老尊

宝棒の長き影あり藤袴

撫子や就活で寄る大黒天

きちこうや母のエプロンシャボンの香

寿老人に祈るをみなや女郎花

福禄寿の髪のやうなる花芒

根岸文夫

柏崎国雄

片倉年子

坪井輝女

日下光代

佐藤公子

坂口恵理

花月大師

破れ蓮

赤子沢

河本朋広

久保田聰

土生洋子

貝田ひでを

小野道山

熊谷わか